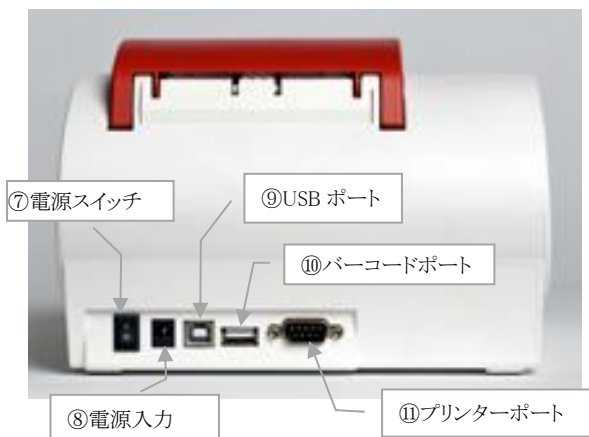


機械器具(17) 血液検査用器具
一般医療機器 グリコヘモグロビン分析装置 35968000
特定保守管理医療機器

HbA1c 501 フォトメータ

【形状・構造及び原理等】

1. 外観形状及び各部の名称



2. 構成

- ・本体
- ・付属品 AC アダプタ
- ・校正用カートリッジ(別売り)
デイリーチェックカートリッジ、マンスリーチェックカートリッジ

3. 寸法

- ・寸法(本体) :198(W)×217(D)×136(H)mm

4. 電氣的定格及び分類

- ・定格電圧 : AC 100~240V
- ・周波数 : 50/60Hz
- ・電撃に対する保護の形式 クラスII機器

5. 測定原理

本品は、ポロニン酸アフィニティー法を原理とし、全血におけるヘモグロビンA1c (HbA1c) を測定する装置である。本品での測定にあたっては、別売りの専用テストカートリッジ(販売名:B-HbA1c マイクロキュベット、届出番号:13E1X80025000008)が必要である。

テストカートリッジ内に導入された血液サンプルは、テストカートリッジ内の試薬により赤血球が溶血され、ヘモグロビンを放出する。その後、ポロニン酸樹脂はグリコヘモグロビンと結合する。総ヘモグロビンは、LED(発光ダイオード)とフォトダイオードで構成される光センサーの拡散反射によって光学的に測定される。その後、洗浄溶液にてグリコヘモグロビン以外のヘモグロビンを洗い流し、改めてグリコヘモグロビンのみの光学的測定がされる。グリコヘモグロビンの濃度は総ヘモグロビン量に対する HbA1c 量の百分率にて算出される。

6. 性能

測定項目	対応テストカートリッジ
グリコヘモグロビン	B-HbA1c マイクロキュベット

表示範囲 :4.0~14.0%(NGSP) 又は 20~130 mmol/mol(IFCC)
測定時間 :5 分

【使用目的又は効果】

分光光度法により血液中のグリコヘモグロビン(HbA1c)を測定する。

【使用方法等】

1. 設置時の注意

- ① 水のかからない場所に設置すること。
- ② 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、硫黄分などを含んだ空気により、悪影響が生ずるおそれのない場所に設置すること。
- ③ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。
- ④ 振動、衝撃のおそれがある場所には設置しないこと。
- ⑤ 電磁的ノイズを発生する機器の近くには設置しないこと。
- ⑥ 電源の周波数及び電圧に注意すること。

2. 装置の起動

※使用にあたって詳細は取扱説明書を参照すること。

- ① AC アダプタを背面の電源入力に差し込む。
- ② 電源スイッチを「ON」にして装置を起動する。
ふたが開いている場合、「Close the lid」(ふたを閉める)というアイコンが表示される。ふたを閉めると、ウォームアップが始動する。
カートリッジが挿入されている場合、「Take out the cartridge」(カートリッジを取り外す)というアイコンが表示される。カートリッジを取り外してふたを閉めると、ウォームアップが始動する。
- ③ 装置が測定可能になるまで「Warming up」(ウォームアップ中)が表示される。ウォームアップは室温によって異なり、約5分かかる。
- ④ ウォームアップが完了すると、装置は「Stand-by」(スタンバイ)モードに移行する。

3. 操作方法

- ① 「Open the lid」(ふたを開ける) アイコンが表示されたら、装置のふたを開ける。
- ② カートリッジパッケージを開ける際はパウチの端がギザギザになった側を引き裂く。
- ③ 「Insert Cartridge」(カートリッジを挿入) アイコンが表示されたら、カートリッジ収納部にカートリッジを慎重に挿入する。バーコードが左を向くようにカートリッジを保持する。
- ④ ディスプレイに「Insert Reagent Pack」(試薬パックを挿入) および「Filling sample to sampling area」(採血エリアにサンプルを吸引) というアイコンが表示される。
- ⑤ 血液サンプルを吸引する前に、試薬パックを5~6回前後に振って静かに混和する。
- ⑥ 採血エリアの先端で血液サンプルにやさしく触れて血液サンプルを吸引する。
- ⑦ 試薬パックをテストカートリッジに挿入し、装置のカートリッジ収納部にやさしく押し込む。「Close the lid」(ふたを閉める) アイコンが表示される。
- ⑧ ふたを閉めると測定が自動的に始まる。
- ⑨ 約5分後、HbA1c 測定結果が表示される。
測定が完了したら、装置のふたを開ける。ディスプレイに「Remove Cartridge」(カートリッジを取り外す) が表示される。カートリッジをそつと左に倒し、装置から引き出す。

取扱説明書をご参照下さい

* 4. 装置の電源オフ

電源スイッチを「OFF」にする。

※一定時間装置を使用しないでいると、自動的に「Power Save」(パワーセーブ)モードへ移行する。「Stand-by」(スタンバイ) モードに戻るには、モードボタンを短く押すか、測定用のふたを開ける。

<使用方法に関する使用上の注意>

1. 本装置の測定結果を基に臨床診断を行う場合、測定結果の有効性を臨床医が慎重に検討し患者の臨床症状に関連させて判断しなければならない。
2. 取扱説明書に従い、テストカートリッジの採血エリアが血液で満たされているか確認すること。
3. 本品を交流電源で使用するには、必ず製造元が指定する AC アダプタを使用すること。[規格の違うアダプタを使用すると装置を破損するおそれがあるため。]
4. 試薬パックとカートリッジを取り扱う際は、前面のカートリッジ コードエリアまたは背面のビーズウインドウには触らないこと。これらのエリアが汚れると、測定値が不正確になることがある。
5. 同じテストカートリッジを使って測定のやり直しはしないこと。
6. テストカートリッジの溶液パック内に気泡が発生した場合は気泡が消えるまで待機すること。
7. テストカートリッジは開封後 2 分以内に使用すること。
8. カートリッジ収納部に試薬パックを挿入し、血液を吸引したら 30 秒以内に測定すること。
9. 常に血液検体は感染の危険性があるものとして取扱い、使用後のテストカートリッジは感染の危険性があるものとして、廃棄は地域の廃棄物処理基準に従って適切な処理を実施すること。
10. テストカートリッジは内部の溶液パックを切ってしまう可能性があるのでハサミは使用しないこと。
11. ウォーミングアップ中は装置を動かさないこと。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 血液サンプルの採取と取扱いは、当該事項について説明を受けたスタッフが行うこと。保護手袋を使用し、サンプルには直接触れないこと。
2. テストカートリッジは 1 回使い捨てであるため、再使用しないこと。
3. 交換及びメンテナンス作業は必ず手袋を着用すること。

【保管方法及び有効期間等】

<動作保証条件>

動作温度: 17~32℃

<保管環境>

10~35℃

<耐用期間>

5 年[自己認証(当社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

1. 使用者による保守点検事項

装置を正しく作動させるために以下の定期的な作業を行うこと。

- ① 測定前
ディスプレイの動作確認
- ② 日次メンテナンス
装置外面、及びスクリーンの清掃
デイリーチェックカートリッジによる動作確認
(詳細は取扱説明書を参照。)
- ③ 必要に応じたメンテナンス
マンスリーチェックカートリッジによる動作確認(月一回)
(詳細は取扱説明書を参照。)
光学部品の清掃
患者データ等のバックアップ
(装置記録媒体の故障によるデータの保証はできない。)

2. 業者による保守点検事項

1 年に 1 回、弊社が規定する保守点検の実施を推奨する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

●製造販売業者

株式会社アムコ

電話番号:03-3265-4261

●外国製造業者

業者名:オサンヘルスケア(OSANG Healthcare Co.,Ltd.)

国名:大韓民国